

水難事故



溺れている人を見つけたら

海や川、プールなどでは水難事故が起こらないよう、泳がなくてもライフジャケットを着用する。子どもから目を離さない。などの予防が一番大切ですが、実際に溺れている人を見つけたとき、皆さんはどのような行動をとりますか？

御代田
消防署
が
み
な
さ
ん

連絡先 佐久広域連合 御代田消防署(32)0119

① 泳いで助けに行かない

救助しようと慌てて飛びこんだ人が亡くなってしまふケースがたくさん起こっています。

② 溺れている人から目を離さない

③ 助けを呼ぶ

119番通報も同時に行ってください。

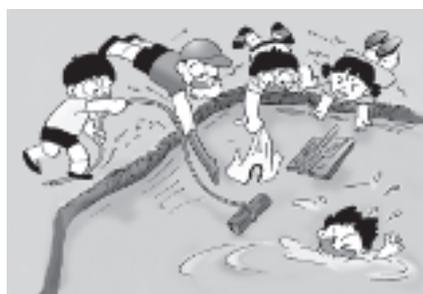
④ 浮くもの長いものは何でも活用する

浮力のあるものは何でも活用してください。ペットボトルなど軽いものには少しだけ水を入れると遠くに飛ばせます。

⑤ 必要な応急手当を行う

救助したら心肺蘇生法など、必要な応急手当をすぐに行ってください。

詳しい方法は、消防署で実施している普通救命講習会などを受講してください。



水に入って救助を行うことは、泳ぎに自信のある人でも**大変危険な行為**です。自分に救助する力があるのか、冷静に判断してください。

子どもだけで水辺で遊ばないようにしましょう。



普通救命講習会

消防署では普通救命講習会を実施しています。講習時間は3時間ですが、日程が調整できない場合は数日に分けて行うことも可能です。希望により小児対応の講習も実施できます。会社、グループ、家族など、5名以上で申し込みをお願いします。

受講希望の方は御代田消防署救急救助係までお問い合わせください。



問い合わせ先 佐久広域連合御代田消防署(32)0119

防災 ため 知識

その2

「災害時に役に立つもの」

「災害時に備えて準備しておかなければ」と思っているも、つい先送りになっていますか。

「備えあれば憂いなし」という言葉があるとおり、準備をしておいて損はありませんので、ぜひ日ごろから非常持出品や備蓄品などの準備をお願いします。自分の身は自分で守る意識を、一人ひとり高めていきましょ。

○飲料水

皆さんもご存知のとおり、飲み水は必要不可欠です。災害時には、一人一日3リットル程度の水が必要といわれています。

○食料

調理不要で長期間保
存できるものを準備し
ましょう。缶詰などのほか、チョコ
レートといった高カロリーで、かさ
ばらないものが望ましいです。

※飲料水、食料は3日分程度の備蓄
をしておきましょう。

○懐中電灯

災害は、いつ起きる
かわかりません。夜間



に起きてしまった場合も考えて準備
しておきましょう。

○携帯ラジオ

停電の際、情報収集
に活躍するのがラジオ
です。乾電池がなくても動く、手回
し充電式のものがあると便利です。

○乾電池

懐中電灯やラジオな
どに使用しますので、
多めに用意しておきま
しょう。

○現金

停電するとATMも
停止しますので、現金
がないと買えるものも
買えません。また、公衆電話を使う
場合も考えられますので、小銭も準
備しておきましょう。

ここで紹介したものは代表的なも
のとなりますので、家族構成を考え
お年寄りや赤ちゃんなどがいる場合
には、状況に応じて必要なものをそ
ろえましょう。

問い合わせ先

総務課防災係(内線29)

東京御代田会通信 ① 御代田のために!



東京御代田会
会長 内堀 毅

「東京御代田会」このような会があるのをご存じでしょうか? 発足してもう十四年が経ちました。御代田町出身者が中心になって、会員は町出身者か御代田町に興味を持って愛してくれる方で、東京をはじめ埼玉、千葉、神奈川在住の方から結成されています。

活動内容は御代田町を外から見えて気づいたことなどを提言させていただき、町の発展のために助言をし、観光宣伝のための協力援助などを積極的に、故郷御代田町のために少しでもお役に立ちたいと努力しています。

年間行事としては、四月には御代田町長さんをはじめ町会議員さん、観光協会会長さん、地元出身の国会議員さんなどの来賓をお迎えして総会を行います。七月には観光バスを仕立てて毎年龍神まつりに参加して会員の親睦を兼ねて町の観光に協力しています。

十月は都立木場公園で行われる

江東区民祭り、御代田町観光協会と協力して二日間にわたって町で獲れた高冷地野菜ときのこ汁を販売しています。毎年午前中で売り切れてしまうほど人気があり、東京御代田会会員もお手伝いのし甲斐があります。昨年は町のゆるキャラの「みよたん」も観光宣伝のために参加して人気を集めておりました。十月末には地元で獲れたそば粉を使っての「そば打ちツアー」も行っています。

年末には町長さんをはじめ参加を希望される町の皆さんを招いて銀ブラをしてから忘年会、年によっては屋形船を借り切ってスカイツリー見学しながらカラオケ大会で楽しみます。

また、会員間の親睦を深めるために会報「御代田会だより」を発行して会員に配布しています。お子さまや親戚の方が学校進学などで上京され、関東圏で初めて生活される方々のためのお世話なども会員のみならず、積極的に行っていきますのでどうぞ遠慮なくお声をかけていただきたいと思います。

各イベントの参加申し込みその他の
連絡先(事務局長 板橋)

03(6807)9387